高橋果樹園でのりんごの収穫作業体験

高等部食品加工班（作業学習）では、地元潟上市の特産品である「りんごジャム」の製造と販売を行っています。ジャムづくりに使うリンゴは、地元の高橋果樹園で栽培・収穫したものを使用しています。

９月１４日（火）食品加工班と農園班の生徒が潟上市にある高橋果樹園でのりんごの収穫作業体験を行いました。５月に受粉作業を行ったりんごの木に見事な実が付いており、「おいしそう」「ジャムにするのが楽しみ」などの感想が生徒から聞かれました。

加工したりんごジャムは、１０月１６日（土）の学園祭や１１月３日（水）のオガーレで行われる「秋まつり」等で販売する予定です。